

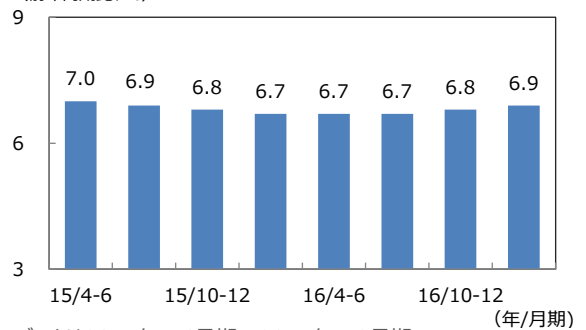
今日のトピック 最近の指標から見る中国経済（2017年4月）

安定成長が続き、グローバルな景気、市場をサポート

ポイント1 成長率は+6.9% 2期連続の加速

- 中国国家统计局が、17日に発表した2017年1-3月期の国内総生産（GDP）は、物価変動を除く実質値で前年同期比+6.9%でした。市場予想（ブルームバーグ）の同+6.8%、10-12月期の同+6.8%を上回り、2期連続で加速しました。
- 成長率は、17年の政府目標「+6.5%前後」を上回り、順調な滑り出しとなりました。

（前年同期比、%） 実質GDP成長率

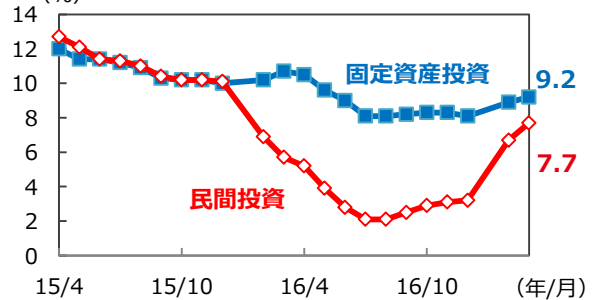


（注）データは2015年4-6月期～2017年1-3月期。
（出所）Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

ポイント2 鉱工業生産は伸び拡大 固定資産投資も加速

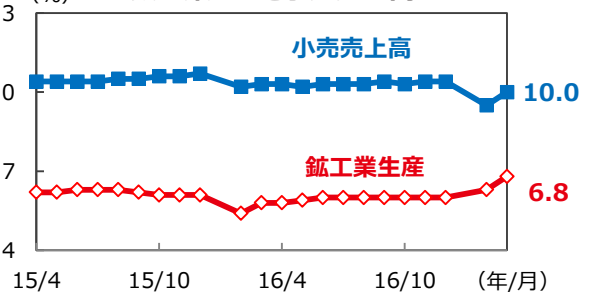
- 1～3月の鉱工業生産は前年同期比+6.8%と、16年（同+6.0%）から伸び率が拡大しました。
- 1～3月の固定資産投資は前年同期比+9.2%と、16年（同+8.1%）から増加率が拡大しました。固定資産投資全体の約6割を占める民間投資の伸びが前年同期比+7.7%と、16年（同+3.2%）から加速しました。
- 一方、1～3月の小売売上高は前年同期比+10.0%と、16年（同+10.4%）から伸び率が鈍化しました。17年1月に減税規模が縮小した自動車販売が減速した影響が出ています。

（%） 固定資産投資と民間投資



（注）データは2015年4月～2017年3月、年初来累計の前年同期比。数字は2017年3月。
（出所）Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

（%） 鉱工業生産と小売売上高



（注）データは2015年4月～2017年3月、年初来累計の前年同期比。数字は2017年3月。
（出所）Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

今後の展開 経済は安定成長が続く

- 足元発表の経済指標は、生産活動や民間投資の加速などから、中国経済が堅調に推移していることを示しています。今後も安定した経済成長が続くことが見込まれるため、グローバルな景気や金融市場を下支えすることが期待されます。

ここもチェック! 2017年3月17日 「全人代」が閉幕（中国） 2017年3月14日 最近の指標から見る中国経済（2017年3月）

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。